【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成18年6月15日(2006.6.15)

【公表番号】特表2006-506952(P2006-506952A)
【公表日】平成18年3月2日(2006.3.2)
【年通号数】公開・登録公報2006-009
【出願番号】特願2003-587936(P2003-587936)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｎ　15/09　(2006.01)
Ａ０１Ｋ　67/027　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　35/76　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　39/395　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　45/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　48/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　15/08　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　15/16　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　15/18　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　14/47　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　16/18　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　1/15　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　1/19　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　1/21　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/15　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/50　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　5/10　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/00　(2006.01)
Ｃ１２Ｐ　21/08　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｎ　15/00　ＺＮＡＡ
Ａ０１Ｋ　67/027
Ａ６１Ｋ　35/76
Ａ６１Ｋ　39/395　Ｄ
Ａ６１Ｋ　39/395　Ｎ
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ６１Ｋ　48/00
Ａ６１Ｐ　15/08
Ａ６１Ｐ　15/16
Ａ６１Ｐ　15/18
Ｃ０７Ｋ　14/47
Ｃ０７Ｋ　16/18
Ｃ１２Ｎ　1/15
Ｃ１２Ｎ　1/19
Ｃ１２Ｎ　1/21
Ｇ０１Ｎ　33/15　Ｚ
Ｇ０１Ｎ　33/50　Ｚ
Ｃ１２Ｎ　5/00　Ｂ
Ｃ１２Ｎ　5/00　Ａ
Ａ６１Ｋ　37/02
Ｃ１２Ｐ　21/08

【手続補正書】
【提出日】平成18年4月19日(2006.4.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
（ａ）配列番号11、配列番号13、配列番号12、配列番号28、配列番号30、配列番号31、配列番号33、配列番号35、配列番号37、配列番号38、配列番号40、配列番号41、および配列番号43からなる群より選択される核酸配列を含み、
（ｂ）配列番号16、配列番号29、配列番号32、配列番号34、配列番号36、配列番号39、および配列番号42から選択されるタンパク質をコードする、
（ｃ）配列番号16、配列番号29、配列番号32、配列番号34、配列番号36、配列番号39、または配列番号42と少なくとも40％の一致度を有するアミノ酸配列をコードする、
（ｄ）0.02M～約0.15MのNaClで約50℃～約70℃の温度のハイブリダイゼーション条件下、（ｂ）のポリヌクレオチド配列とハイブリダイズする、または
（ｅ）前記（a）、（b）、（c）または（ｄ）のポリヌクレオチド配列に相補的である、
単離されたポリヌクレオチド配列。
【請求項２】
プロモーター配列に作動的に連結した請求項1のポリヌクレオチド配列を含む発現カセット。
【請求項３】
請求項２の発現カセットを含むベクター。
【請求項４】
配列番号16、配列番号29、配列番号32、配列番号34、配列番号36、配列番号39、または配列番号42のアミノ酸配列を含む単離されたポリペプチド。
【請求項５】
請求項1のポリヌクレオチド配列によってコードされる単離されたポリペプチド。
【請求項６】
請求項４または請求項５のポリペプチドに免疫学的に特異的に結合するモノクローナル抗体またはポリクローナル抗体。
【請求項７】
請求項４または請求項５のポリペプチドに免疫学的に特異的に結合するポリクローナル抗体。
【請求項８】
請求項６のモノクローナル抗体を産生するハイブリドーマ細胞。
【請求項９】
請求項６または請求項７の抗体および薬学的に許容可能な担体を含む医薬組成物。
【請求項１０】
請求項２の発現カセットまたは請求項３のベクターを含む宿主細胞。
【請求項１１】
前記細胞が真核細胞または原核細胞である、請求項１０の宿主細胞。
【請求項１２】
請求項１のポリヌクレオチド配列を含むヒト以外のトランスジェニック動物。
【請求項１３】
前記動物がげっ歯類、マウスまたはラットである、請求項１２のヒト以外のトランスジェニック動物。